

「水防災意識社会 再構築ビジョン」に基づく  
久慈川・那珂川流域の減災に係る取組方針

**【令和3年度の取組事例】**

令和4年5月26日

# 各構成機関における令和3年度の取組事例一覧

具体的な取組の柱		構成機関	ページ
事項			
具体的取組			
1) ハード対策の主な取組			
■ 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備			
・さらなる情報伝達手段の追加整備もしくは検討（光ケーブル接続など）	茨城町	2	
・危機管理型水位計や量水標、CCTVカメラ、簡易型河川監視カメラの設置	栃木県	3	
・避難が困難な地域や住民が逃げ遅れた場合などの応急的な避難場所の確保	日立市	4	
2) ソフト対策の主な取組 ① 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ確な避難行動のための取組			
■ 想定最大規模の降雨による浸水想定区域を考慮したハザードマップの作成・周知等			
・想定最大規模の降雨による浸水想定区域を考慮したハザードマップの作成・周知	大洗町	5	
	城里町	6	
	東海村	7	
	那須烏山市	8	
	茨城県	9	
・自助、共助を目指した自主防災組織の充実	茂木町	10	
■ —			
—	那珂川町	11	
■ 避難勧告発令に着目したタイムラインの作成			
・タイムラインに基づく首長等も参加した実践的な訓練	宇都宮地方気象台	12,13	
・気象情報発信時の「危険度の色分け」や「警報級の現象」等の改善 (水害時の情報入手のしやすさをサポート)	水戸地方気象台・ 宇都宮地方気象台	14~17	
■ 防災教育や防災知識の普及			
・水防災に関する説明会等の開催	大子町	18	
	水戸地方気象台	19,20	
	宇都宮地方気象台	21	
	常陸河川国道事務所	22	
・講習会等によるマイ・タイムライン普及及び促進	日立市	23	
	常陸大宮市	24,25	
	那珂市	26	
	茨城県	27	
・小学生を対象とした防災教育の実施	茨城県	28	
	水戸地方気象台	29	
	宇都宮地方気象台	30	
・出前講座等を活用した講習会の実施	茨城町	31	
	栃木県	32	
	宇都宮地方気象台	33	
2) ソフト対策の主な取組 ② 避難時間の確保のための取組			
■ より効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化			
・水防団や地域住民が参加する洪水に対しリスクが高い区間の共同点検	茂木町	34	
	宇都宮地方気象台	35	
	常陸河川国道事務所	36	
・水防訓練の実施	茂木町	37	

# 1) ハード対策の主な取組

## ■避難行動、水防活動に資する基盤等の整備

茨城町

○さらなる情報伝達手段の追加整備もしくは検討(光ケーブル接続など)

### 令和3年度 of 取組状況

- 災害情報伝達の強化に向け、登録制メールサービスの運用を開始しました。
- メールアドレスを登録いただいた住民に対し、防災行政無線等で発信した災害情報を文面で確認できるようにします。
- サービスの導入により、雨の日などの防災行政無線が聞こえにくい状況でも、正確に情報を伝えることができるようになり、情報伝達の強化に繋がりました。

 茨城町 防災情報  
宛先:

**【災害情報】台風第8号について**

現在、日本の東の海上に発生している台風第8号は、明日27日、茨城県に最接近する見込みです。大雨等に備え、ハザードマップで危険な区域を確認するなどの防災対策をお願いします。

避難情報等を発令する場合は、防災行政無線や本メール配信サービス、Twitter等でお知らせいたしますので、引き続き町からの情報にご注意ください。

なお、茨城町内でも、近隣の他市町村からのエリアメール等が届く場合がありますので、情報の発信元に十分ご注意ください。

**【担当課】**  
総務課 防災・危機管理グループ  
(029-240-7125)

配信内容の一例

「登録制メール配信サービス」のお知らせ  
**防災行政無線の放送内容などをメールで配信します**  
※メールアドレスなどの登録が必要です！

防災行政無線が聞き取りにくい、町外に出かけている間の放送内容も知りたい、といった場合は以下のいずれかの手順でメールアドレスなどをご登録ください。**放送と同時に放送内容をメールで配信します。**また、その他の防災情報等についても随時配信します。  
※送信メールの受信拒否設定をされている方は、登録後に画面の「送信メール設定」をご確認ください。

<b>二次元コードから登録する場合</b>  ①メールアドレスを入力し「登録」 ②必要事項を入力し「登録」	<b>空メールを送信して登録する場合</b> 空メール送信先 townibaraki@j.bmb.jp ①上記アドレスに空メールを送信 ②折り返しメールが届いたら、メール内のURLにアクセス ③必要事項を入力し「登録」 <small>※iPhone等で空メールを送信する際は、件名に任意の文字（「あ」等）を入れて送信してください。</small>
---	---

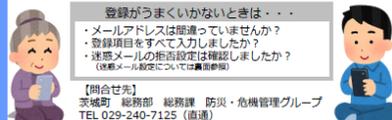
**配信する内容**

- ・防災行政無線の放送内容
- ・防災情報、災害情報に関すること
- ・コロナウイルスのワクチン接種に関すること
- ・その他、町の広報に関すること など

登録がうまくいかないときは・・・

- ・メールアドレスは間違っていないですか？
- ・登録項目をすべて入力しましたか？
- ・送信メールの配信設定は確認しましたか？  
(送信メール設定については画面参照)

**【問合せ先】**  
茨城町 総務部 総務課 防災・危機管理グループ  
TEL 029-240-7125 (直通)



配布チラシ

# 1) ハード対策の主な取組

## ■避難行動、水防活動に資する基盤等の整備

栃木県

### ○危機管理型水位計や量水標、CCTVカメラ、簡易型河川監視カメラの設置

#### 令和3年度 of 取組状況

#### 危機管理型水位計・簡易型河川監視カメラの設置

- 洪水時の監視体制の強化及び住民の円滑かつ迅速な避難行動のきっかけとするため、危機管理型水位計及び簡易型河川監視カメラを増設しました。

【危機管理型水位計】

久那川（那珂川町）を含む県内19箇所に設置

【簡易型河川監視カメラ】

塩田川（茂木町）を含む県内29箇所に設置

危機管理型水位計



一級河川久那川 都橋  
(那珂川町北向田)

簡易型河川監視カメラ



一級河川塩田川 増井橋  
(茂木町増井)

#### 河川CCTVカメラの更新

- 洪水予報河川の基準観測所に設置している河川CCTVカメラ15台の機器更新を行うとともに、閲覧画面の高画質化を図り、より鮮明な画像で河川状況を把握できるようにしました。

【更新前】



【更新後】



一級河川蛇尾川  
町島大橋  
(大田原市中田原)

## 2) ハード対策の主な取組

■ 浸水時においても災害対応を継続するための施設の整備及び自家発電装置等の耐水化（庁舎、要配慮施設、避難所等）

日立市

○ 避難が困難な地域や住民が逃げ遅れた場合などの応急的な避難場所の確保

### 令和3年度 of 取組状況

#### ○ 洪水避難タワーをはじめとした洪水避難施設の建設

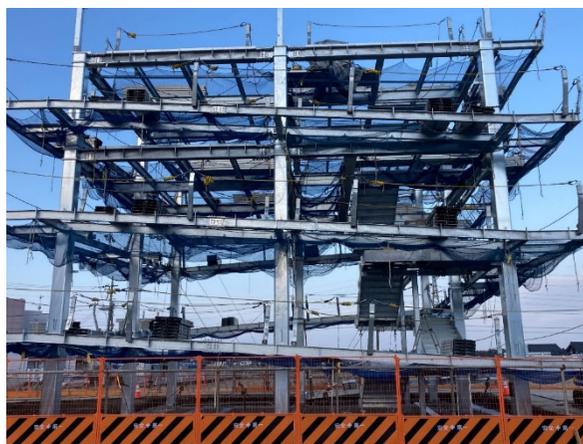
～逃げ遅れによる人的被害をなくすための施設整備～

- 久慈川の洪水時の避難シミュレーションを行い、逃げ遅れ者が緊急的に避難できる施設整備を行った。
- 整備した施設は以下のとおり。

1 洪水避難タワー

2 洪水避難階段（交流センター）

3 洪水避難階段（留大橋）



洪水避難タワー



避難階段（交流センター）



避難階段（留大橋）

## 2) ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### ■想定最大規模の降雨による浸水想定区域を考慮したハザードマップの作成・周知等

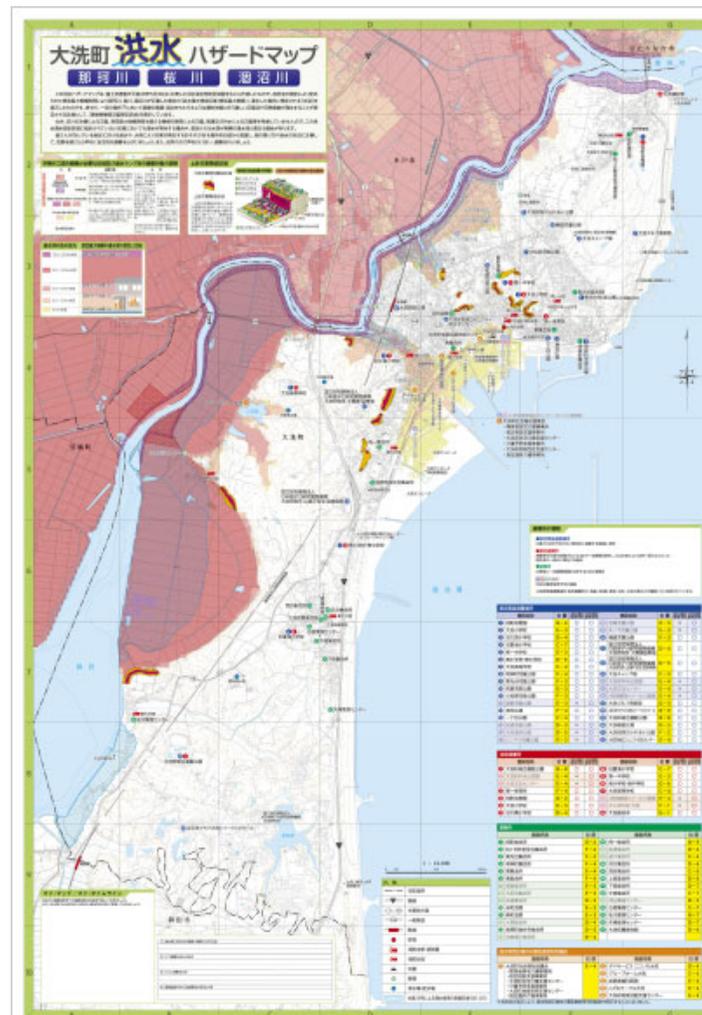
大洗町

### ○想定最大規模の降雨による浸水想定区域を考慮したハザードマップの作成・周知

#### 令和3年度 of 取組状況

#### 水害ハザードマップの改良、周知、活用

- 那珂川・桜川・湊沼川に関する想定最大規模の降雨による浸水想定区域を考慮したハザードマップの作成  
(平成31年3月改訂)
- 全戸配布および地区別説明会の実施



## 2) ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

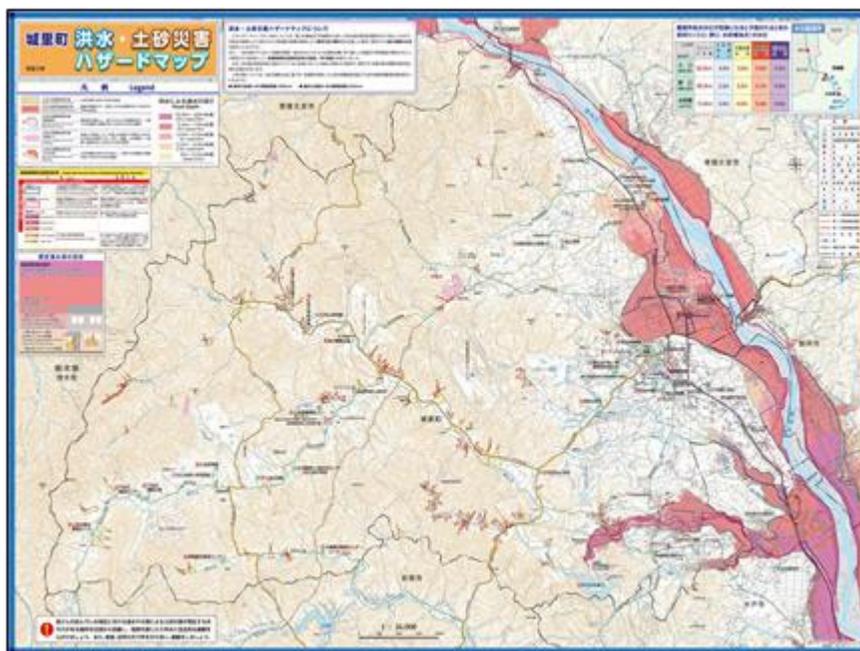
### ■想定最大規模の降雨による浸水想定区域を考慮したハザードマップの作成・周知等

城里町

### ○想定最大規模の降雨による浸水想定区域を考慮したハザードマップの作成・周知

#### 令和3年度 of 取組状況 ★城里町洪水・土砂災害ハザードマップの更新★

●「城里町洪水・土砂災害ハザードマップ」を町内住民に配布。情報面には避難指示の発令に着目した「マイ・タイムライン」の作成案を追加し、普及・啓発に努めた。また、避難指示等の発令基準改正に対応した「避難をするときは」を更新し、避難タイミングの確認に加え、日頃の備えを確認するように周知を図った。



## 2) ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### ■想定最大規模の降雨による浸水想定区域を考慮したハザードマップの作成・周知等

東海村

### ○想定最大規模の降雨による浸水想定区域を考慮したハザードマップの作成・周知

#### 令和3年度 of 取組状況

#### 自然災害ハザードマップの更新

●令和3年5月の災害対策基本法の改正に伴い、災害時の住民の避難を促すために自治体が発令する「避難勧告」と「避難指示（緊急）」が廃止され、「避難指示」に一本されたほか、避難情報等に係る警戒レベルの運用が始まったことから、「東海村自然災害ハザードマップ」（平成30年3月発行）の改訂版を作成し、2月下旬に全戸配布しました。

#### ●主な掲載内容

- ①基本となる自然災害への備え
- ②河川の氾濫に関するもの
- ③大雨や台風接近等による水害に関するもの

※浸水想定区域の変更はありません。

目次			
P1	自然災害ハザードマップの使い方	P19~20	家屋倒壊等氾濫想定区域・浸水継続時間ハザードマップ
P2	避難に関する情報	P21~22	内水氾濫ハザードマップ(過去の浸水区域)
P3~6	風水害等に備えて	P23~24	津波ハザードマップ
P7	地震に備えて	P25	避難時の心得
P8	地震別の東海村最大震度・震度の予測結果	P26	わが家の防災対策
P9~10	津波に備えて	P27	避難所一覧
P11	地域の防災対策	P28	避難の目安を考えよう!
P12	避難時の感染症対策	P29	備蓄品および非常時持ち出し品
P13~18	洪水・土砂災害ハザードマップ	P30	わが家の防災メモ

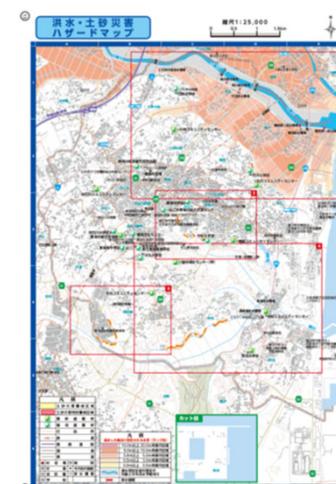
**避難に関する情報**

村による避難情報と国・県発令・発出による防災気象情報

避難情報等(警戒レベル)	避難情報等(警戒レベル)	避難情報等(警戒レベル)	避難情報等(警戒レベル)	避難情報等(警戒レベル)
5	4	3	2	1

**<警戒レベル4までには必ず避難！>**

避難の方法について「避難」とは「避難」を指す行動を指すこと。避難所に行くことが避難の方法ではなく、安全な場所に自らまで避難しに行く避難行動を指す。避難所に行くことが避難の方法ではなく、安全な場所に自らまで避難しに行く避難行動を指す。



## 2) ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

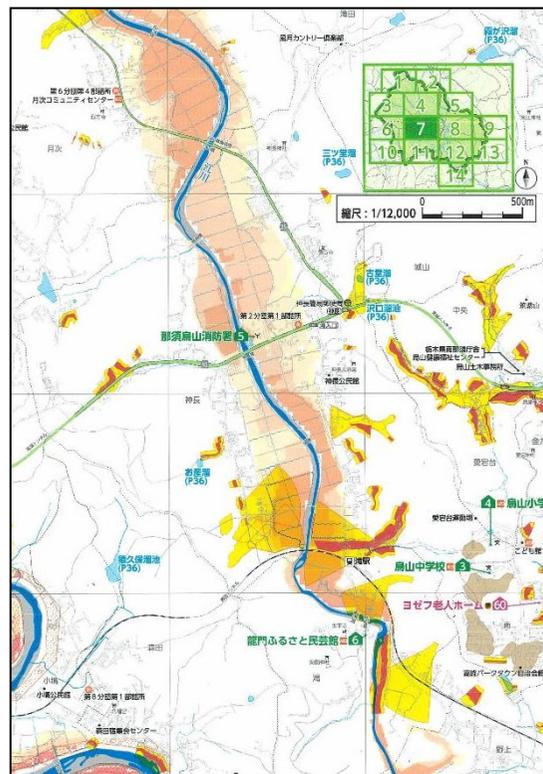
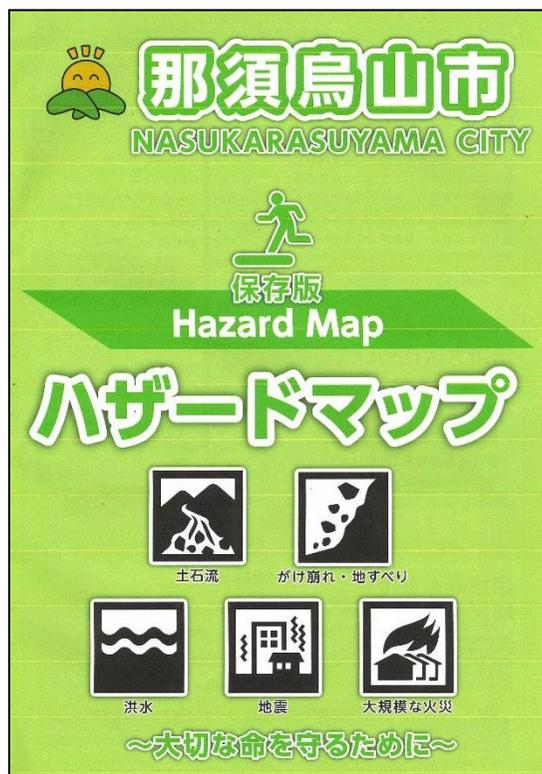
### ■ 想定最大規模の降雨による浸水想定区域を考慮したハザードマップの作成・周知等

那須烏山市

### ○ 想定最大規模の降雨による浸水想定区域を考慮したハザードマップの作成・周知

#### 令和3年度 of 取組状況

- 中小河川（江川（烏山）・木須川） 浸水リスク想定図、土砂災害警戒区域の2巡目指定を反映させ、大規模盛土造成地、ため池ハザードマップ、大雨時冠水危険箇所、AED設置施設（公共施設）等を掲載したハザードマップの更新を実施しました。



## 2) ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### ■想定最大規模の降雨による浸水想定区域を考慮したハザードマップの作成・周知等

茨城県

#### ○洪水浸水想定区域図作成及び市町村への提供

#### 令和3年度 of 取組状況

洪水ハザードマップの基礎資料となる洪水浸水想定区域図について、茨城県では、これまでに17河川について作成し市町村へ提供をしていたが、新たに13河川（10河川を新規作成、3河川を区域延伸）について作成したことから、関係市町村へ情報提供を行った。

常陸河川国道事務所管内における追加（延伸）河川

- ・桜川（水戸市）
- ・藤井川（水戸市、城里町）
- ・山田川（常陸太田市）
- ・竜神川（常陸太田市）
- ・湊沼川（水戸市、茨城町、大洗町）

#### 浸水想定区域図作成河川一覧

##### R 3 新規作成河川（10河川）

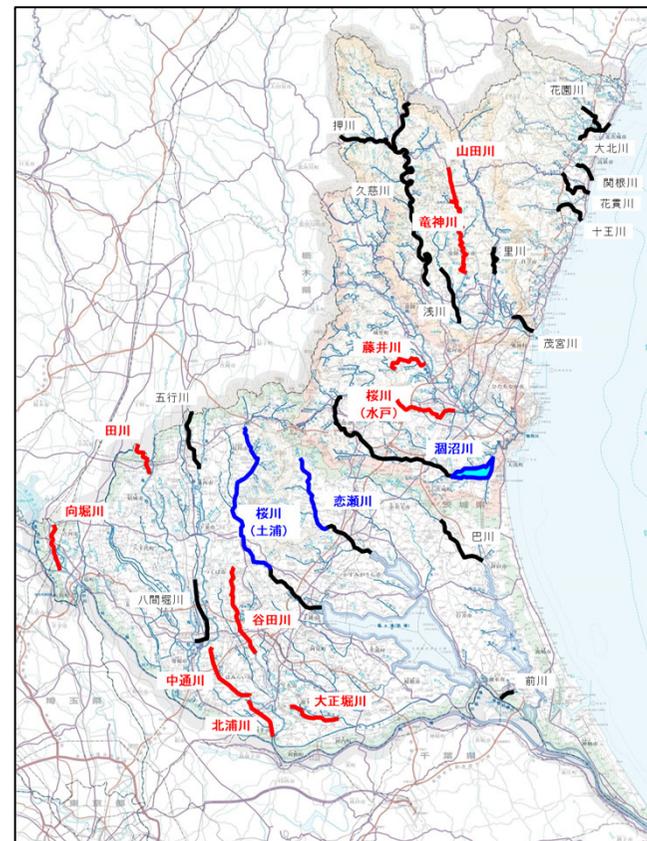
桜川（水戸）、藤井川、山田川、竜神川、中通川、谷田川、北浦川、大正堀川、田川、向堀川

##### R 3 区域延伸河川（3河川）

湊沼川、恋瀬川、桜川（土浦）

##### 作成済み河川（17河川）

八間堀川、五行川、恋瀬川、前川、巴川、湊沼川、久慈川、押川、里川、浅川、茂宮川、花貫川、十王川、関根川、桜川（土浦）、大北川、花園川



## 2) ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### ■想定最大規模の降雨による浸水想定区域を考慮したハザードマップの作成・周知等

茂木町

#### ○自助、共助を目指した自主防災組織の充実

#### 令和3年度 of 取組状況

##### 地区防災計画策定の促進

- 実施日：令和3年8月5日（木） 他随時
  - ・町防災訓練に自治会単位での参加を要請し、自主防災組織設立を促した。
  - ・訓練後のアンケートにて興味を示した自治会を中心に協議。
  - ・新たに5か所が自主防災組織の設立及び地区防災計画の策定を行った。



## 2) ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

那珂川町

○ —

### 令和3年度 of 取組状況

#### 地域住民の避難所運営についての理解促進ための取組 ～身近な避難場所に設置されている災害備蓄品の確認～

- 課題  
実動の避難訓練を行ったことのない行政区では、実際の避難場所に対する認知不足が顕著である。
- 大内行政区 避難所備品設置訓練の実施  
当該地区内にある緊急避難場所に設置した防災倉庫から備品等を搬出し設置する訓練を行った。  
また、災害対策本部設置から避難情報発令までのタイムラインについて講義を行った。
- 工夫点  
避難所備品を住民自らが設置する。
- 効果  
・避難行動への意欲向上・避難所の把握と新しい避難情報への理解
- 今後について  
自主防災組織の体制強化



## 2) ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### ■避難勧告発令に着目したタイムラインの作成

宇都宮地方気象台

#### ○タイムラインに基づく首長等も参加した実践的な訓練

#### 令和3年度 of 取組状況

- 令和3年度栃木県防災図上総合訓練に参加。  
想定気象状況として、令和元年東日本台風を利用し、現地災害対策本部（市貝町）と連携した防災対応を行う訓練において気象解説を実施。

【日 時】：令和3年7月9日

【場 所】：栃木県庁8階（危機管理センター対策室） ⇔ 市貝町



## 2) ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### ■避難勧告発令に着目したタイムラインの作成

宇都宮地方気象台

#### ○タイムラインに基づく首長等も参加した実践的な訓練

#### 令和3年度 of 取組状況

#### 【気象防災ワークショップ】

- 栃木県が行う「防災気象情報に関する研修会」（令和3年度：栃木県・市貝町防災研修会）において、気象防災ワークショップ（土砂災害編）を実施。

【日 時】：令和3年11月26日（午前・午後） 【場 所】：市貝町役場  
【参加者】：（グループワーク）市貝町職員（34名） （スタッフ） 県危機管理課 市貝町 気象台

- 気象台が主催し、Web会議システムを利用したオンライン形式による気象防災ワークショップ（中小河川洪水編）を実施。

【日 時】：令和4年2月21日（午後） 【場 所】：オンライン（気象台～各市町）  
【参加者】：11市町（那須町、那須塩原市、塩谷町、さくら市、宇都宮市、真岡市、芳賀町、益子町、茂木町、壬生町、野木町） （スタッフ） 気象台

- 気象庁等から提供される気象情報を適切に使い、的確なタイミングで防災体制の強化や迅速な避難情報の判断・伝達を実施できるよう演習。



## 2) ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### ■避難勧告発令に着目したタイムラインの作成

水戸地方气象台・宇都宮地方气象台

○気象情報発信時の「危険度の色分け」や「警報級の現象」等の改善(水害時の情報入手のしやすさをサポート)

### 令和3年度 of 取組状況

### ■指定河川洪水予報の予測時間延長

発信者 国土交通省 関東地方整備局 気象庁 気象庁予報部

第1受報者 機関名

第2受報者 機関名

第3受報者 機関名

**演習**

利根川上流部氾濫注意情報

利根川上流部洪水予報第X号  
洪水注意情報  
令和X年07月21日13時40分  
関東地方整備局 気象庁予報部 共同発表

(見出し)  
【警戒レベル2相当情報【洪水】】利根川上流部では、当分の間、氾濫注意水位を超える水位が続く見込み

(主 文)  
【警戒レベル2相当】利根川の八斗島水位観測所(伊勢崎市)では、当分の間、「氾濫注意水位」を超える水位が続く見込みです。引き続き、洪水に関する情報に注意して下さい。

(雨量)  
現在、雨は小降りになりました。

流域	20日14時00分～21日13時20分までの流域平均雨量	21日13時20分～21日16時20分までの流域平均雨量の見込み
利根川上流域	8ミリ	0ミリ

(水位)  
利根川上流部の水位観測所における水位は次の通りと見込まれます

観測所名	水位危険度				
	水位(m)又は流量(m <sup>3</sup> /s)	レベル1 水防団 待機	レベル2 氾濫 注意	レベル3 避難 判断	レベル4 氾濫 危険
八斗島 水位観測所 (伊勢崎市)	21日13時20分の状況	1.92			
	21日14時20分の予測	2.40			
	21日15時20分の予測	2.86			
	21日16時20分の予測	3.22			
栗橋 水位観測所 (久喜市)	21日13時20分の状況	4.00			
	21日14時20分の予測	4.50			
	21日15時20分の予測	5.00			
	21日16時20分の予測	5.50			

水位のグラフは各水位間を按分したものです。  
水位危険度レベル4については、氾濫危険水位と計画高水位を按分しており、氾濫危険水位=計画高水位の場合は最大になります。

- 国管理河川の(水位)の欄が6時間先まで拡張される
- (都道府県管理河川は変更なし)

観測所名	水位危険度				
	水位(m)又は流量(m <sup>3</sup> /s)	レベル1 水防団 待機	レベル2 氾濫 注意	レベル3 避難 判断	レベル4 氾濫 危険
八斗島 水位観測所 (伊勢崎市)	21日13時20分の状況	1.92			
	21日14時20分の予測	2.40			
	21日15時20分の予測	2.86			
	21日16時20分の予測	3.22			
	21日17時20分の予測	3.40			
	21日18時20分の予測	3.26			
栗橋 水位観測所 (久喜市)	21日13時20分の状況	4.00			
	21日14時20分の予測	4.50			
	21日15時20分の予測	5.00			
	21日16時20分の予測	5.50			
	21日17時20分の予測	5.50			
	21日18時20分の予測	5.00			

## 2) ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### ■避難勧告発令に着目したタイムラインの作成

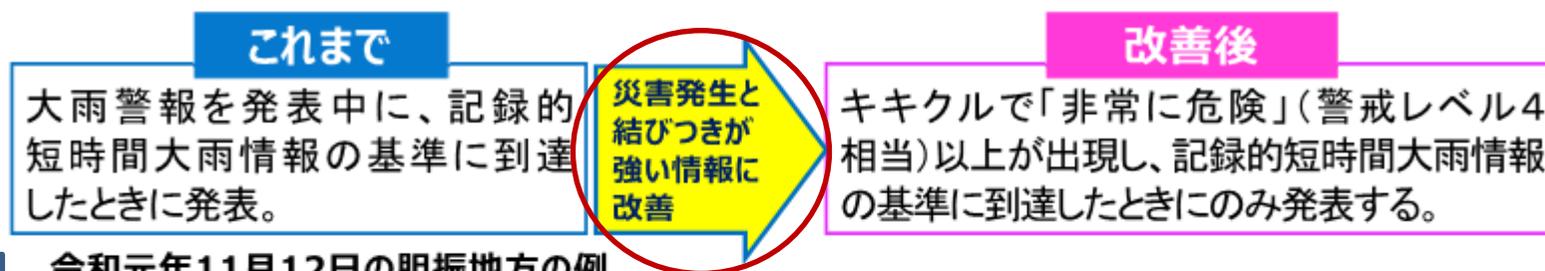
水戸地方気象台・宇都宮地方気象台

○気象情報発信時の「危険度の色分け」や「警報級の現象」等の改善(水害時の情報入手のしやすさをサポート)

#### 令和3年度取組状況

#### ■記録的短時間大雨情報の改善

- 災害発生の危険度が急激に上昇し、速やかな安全確保が必要な状況となっていることを適切に伝えられるように、記録的短時間大雨情報を、当該市町村が警戒レベル4相当の状況となっている場合にのみ発表。



#### 令和元年11月12日の胆振地方の例



「危険度分布」の危険度を発表条件に加えることで、災害発生の危険度が急激に上昇し、速やかな安全確保が必要な状況となっていることが伝わるように改善。

## 2) ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### ■避難勧告発令に着目したタイムラインの作成

水戸地方気象台・宇都宮地方気象台

○気象情報発信時の「危険度の色分け」や「警報級の現象」等の改善（水害時の情報入手のしやすさをサポート）

#### 令和3年度取組状況

#### ■ 顕著な大雨に関する情報

● 線状降水帯がもたらす降り続く顕著な大雨への注意喚起

● 位置づけ～情報のコンセプト～

大雨による災害発生の危険度が急激に高まっている中で、線状の降水帯により、非常に激しい雨が同じ場所で降り続けている状況を「線状降水帯」というキーワードを使って解説する「顕著な大雨に関する情報」を提供。

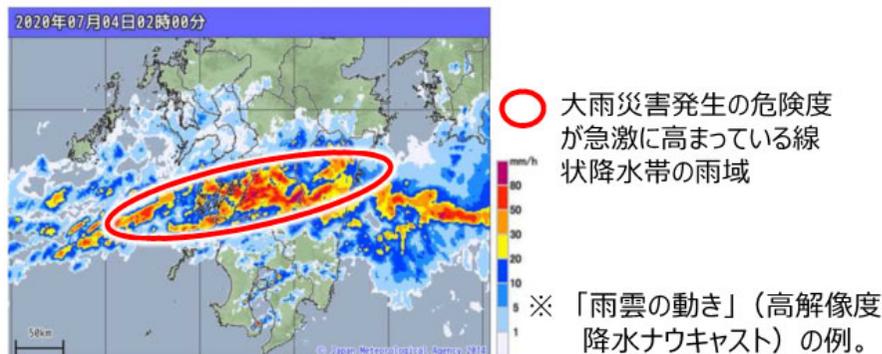
※この情報は警戒レベル相当情報を補足する情報 = 警戒レベル4相当以上の状況で発表。

#### 顕著な大雨に関する情報の例

##### 顕著な大雨に関する〇〇県気象情報

〇〇地方、〇〇地方では、線状降水帯による非常に激しい雨が同じ場所で降り続けています。命に危険が及ぶ土砂災害や洪水による災害発生の危険度が急激に高まっています。

#### 顕著な大雨に関する情報を補足する図情報の例





## 2) ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### ■防災教育や防災知識の普及

大子町

#### ○水防災に関する説明会等の開催

#### 令和3年度 of 取組状況

#### 「地形を知る事は命を守る事」をテーマとした防災講演会とワークショップに、自主防災組織が参加

##### ●目的

地質や地形の特徴から、起こり得る災害を学び、また、ハザードマップを活用したワークショップを行うことで、地域の危険箇所等を再認識し、防災・減災に対する理解促進及び意識啓発を図った。

##### ●開催日

令和3年12月26日（日）

##### ●主催

茨城県北ジオパーク構想ジオネット大子  
大子町（後援）



講演会の様子



ワークショップの状況



## 2) ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### ■防災教育や防災知識の普及

水戸地方気象台

#### ○水防災に関する説明会等の開催

#### 令和3年度 of 取組状況

##### 出前講座等を活用した講習会の開催



令和3年10月3日（日）茨城県主催による「いばらき防災大学」において、気象情報の「利活用」について講義を行い、並びに気象庁ワークショップを開催。

##### 防災情報等に関する説明会の開催



台風の接近に伴う影響や防災上の留意事項について、台風説明会を開催して注意を呼びかけている。令和3年度は全てWEB開催（6月25日、7月26日、8月6日、9月17日、9月30日）

## 2) ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### ■防災教育や防災知識の普及

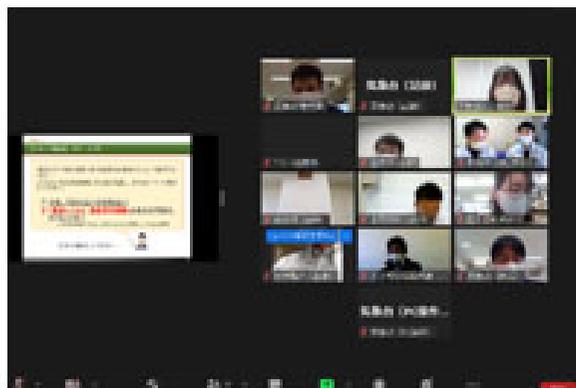
水戸地方气象台

#### ○水防災に関する説明会等の開催

##### 令和3年度の取組状況

##### オンラインによる気象防災ワークショップの実施

- 昨年5月に改訂された内閣府の「避難情報に関するガイドライン」に従って作成された「気象防災ワークショップ」を用いて、気象災害が発生するおそれがある状況において、气象台が発表する情報を参照しながら、自治体の防災体制や、避難情報発令のタイミングについて、グループで相談・発表することにより、防災対応力の向上を図る。



自己紹介		
各グループの中でお互いに自己紹介してください。		
Aグループ	高崎市	田中 幸生
	高崎市	高木 大介
	高崎市	菅野 仁志
	高崎市	野村 洋子
Bグループ	河内町	野村 洋子
	河内町	大野 真志
	河内町	前野 博
	河内町	高野 尚弘
Cグループ	川内町	高野 尚弘
	川内町	高野 尚弘
	川内町	高野 尚弘
	川内町	高野 尚弘



## 2) ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### ■防災教育や防災知識の普及

宇都宮地方気象台

#### ○水防災に関する説明会等の開催

##### 令和3年度 of 取組状況

- 台風の接近等に伴う影響や防災上の留意事項等について、台風説明会（気象台・県庁）を開催し、関係機関に注意、警戒を呼びかけ解説資料を提供。

（台風第14号から、栃木県関係部局と各市町にはオンラインでの説明を開始）

- ・ 令和3年7月26日 台風第 8号（気象台・県庁）
- ・ 令和3年8月 6日 台風第10号（気象台）
- ・ 令和3年9月17日 台風第14号（気象台・県庁） ※オンライン開催



## 2) ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### ■防災教育や防災知識の普及

常陸河川国道事務所

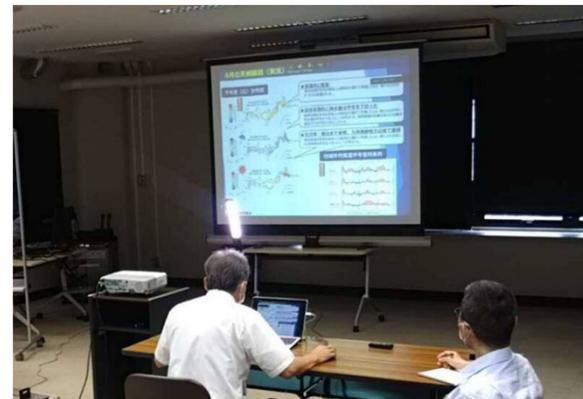
### ○水防災に関する説明会等の開催

#### 令和3年度 of 取組状況

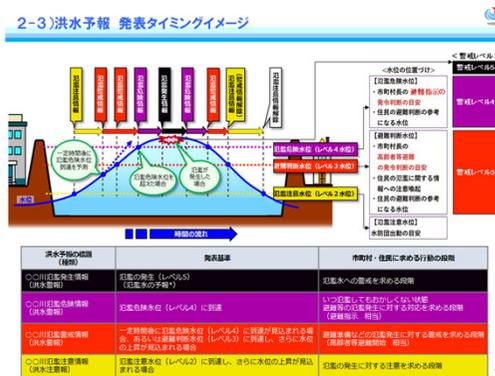
#### 「洪水予報業務に関する説明会」を開催（令和3年7月1日）

- 洪水時に重要な情報となる「洪水予報」が持つ意味合いや発令のタイミング等について説明する場として「洪水予報業務に関する説明会」を開催しました（水戸地方気象台・常陸河川国道事務所共同開催）。
- 茨城県、気象業務機関、報道機関、交通事業者等が参加しました。

※ 新型コロナウイルスによる感染症拡大防止のためWeb開催しました。



説明会の様子



#### 「線状降水帯」による大雨の危機感をお伝えします

この情報が発表されたら市町村の避難情報やキキクル(危険度分布)等を確認し適切な避難行動をとってください

「線状降水帯」は積乱雲がほぼ同じ場所で長時間停滞することにより大雨となるもので災害の危険度が急激に高まります

次のような内容で情報が発表されます

- 地方、○○地方では、線状降水帯による非常に激しい雨が同じ場所で降り続いています。命に危険が及び土砂災害や洪水による災害発生危険度が急激に高まっています。

Q&A

質問1) この情報が発表されていない場合は災害は発生しないの？  
→そうではありません。この情報が発表されていなくても大きな災害が発生するケースがあります。大雨による災害に備わっている場所には必ずしも、在野村から発生している避難情報(避難指示、要請)は避難行動としてください。(危険度分布)・河川の水位情報等も確認し、自ら避難の判断をしてくださいが重要です。

質問2) この情報が発表されるまで待てばいいの？  
→この情報は待てばいいですが、大雨による災害に備わっている場所には必ずしも、在野村から発生している避難情報(避難指示、要請)は避難行動としてください。(危険度分布)・河川の水位情報等も確認し、自ら避難の判断をしてくださいが重要です。

■ 常陸河川国道事務所  
「洪水予報業務」・「河川情報の提供に関する取組」について説明

■ 水戸地方気象台  
「防災気象情報の改善」・「向こう3ヶ月の天候の見通し」について説明

## 2) ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### ■防災教育や防災知識の普及

日立市

#### ○講習会等によるマイ・タイムライン普及及び促進

#### 令和3年度 of 取組状況

- 地域住民を対象にマイ・タイムライン作成講習を実施。

日程	場所	参加者数	主な内容
令和3年10月23日(土)	留町民センター	25人	・久慈川・茂宮川ハザードマップの説明 ・マイ・タイムライン作成講習



#### 防災講座

～ 洪水に備えての心得 ～

#### 本日の内容

- 1 久慈川・茂宮川洪水ハザードマップについて
- 2 マイ・タイムラインを作成してみよう!

☆

2

## 2) ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### ■防災教育や防災知識の普及

常陸大宮市

#### ○講習会等によるマイ・タイムライン普及及び促進(その1)

#### 令和3年度 of 取組状況 (マイ・タイムライン作成講習会)

##### ● 目的

7月の県との共同の避難力強化訓練の効果的な実施を図るため、久慈川及び那珂川流域の浸水想定区域内に居住している住民を対象としたマイ・タイムライン作成講習会を6月に開催した。また、要配慮者の家族を対象としたマイ・タイムライン作成講習会を11月に開催し、防災意識の向上に努めた。

##### ● 開催日及び場所

- 令和3年 6月 5日(土) : 山方公民館 (参加者 : 6名)
- 令和3年 6月19日(土) : 文化センター (参加者10名)
- 令和3年11月30日(火) : 総合福祉センター (参加者 : 12名)

※ 上記以外にも開催予定があったが、コロナ禍のため中止又は来年度へ延期

##### ● 実施内容

水害リスクの説明、マイ・タイムラインの作成(実習)



令和3年6月5日(土) 山方公民館



令和3年11月30日(火) 総合福祉センター

## 2) ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### ■防災教育や防災知識の普及

常陸大宮市

#### ○講習会等によるマイ・タイムライン普及及び促進(その2)

#### 令和3年度 of 取組状況(避難力強化訓練)

##### ● 目的

茨城県と常陸大宮市が共同して避難力強化訓練を実施し、住民に対する迅速・的確な避難行動の普及啓発や避難所における新型コロナウイルス感染症対策の確認等の避難力強化を目的に実施した。

##### ● 訓練の狙い

- ①実践(実戦)的訓練の追求(イベント型訓練から住民参加型訓練の実施)
- ②自助・共助の一層の推進(マイ・タイムラインの作成、自主防災組織と消防団が連携した避難の呼びかけ、自主避難所の開設・運営)
- ③自主防災組織等と市役所の連携強化

##### ● 実施日: 令和3年7月10日(土)

##### ● 対象地域: 久慈川・那珂川浸水想定区域(指定避難所3箇所、福祉避難所1箇所、自主避難所4箇所開設)

##### ● 実施内容: 訓練想定に基づき、災害対策本部の設置から住民の避難までの間において、災害対策本部設置・運営、情報伝達、住民避難、避難所開設・運営及び要配慮者施設避難訓練を一連の流れで実施(訓練終了後、防災講習会を開催)



避難所での受付状況



訓練後の防災講習会状況

## 2) ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### ■防災教育や防災知識の普及

那珂市

#### ○講習会等によるマイ・タイムライン普及及び促進

##### 令和3年度 of 取組状況

- 令和3年11月4日、「常陸河川国道事務所」と「那珂市防災士の会」の協力のもと、「マイ・タイムライン作成講習会」を浸水想定区域及び土砂災害警戒区域内の18の自主防災組織のリーダーを対象に開催しました。
- 今後は各自自主防災組織単位マイ・タイムライン作成講習会を開催し、逃げ遅れゼロに向けた取り組みを進めていきます。



#### 研修内容

- ・区域内の水害等リスクについて  
(ハザードマップについて)
- ・マイ・タイムライン作成の講習について



※講習会の受講風景



## 2) ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### ■防災教育や防災知識の普及

茨城県

#### ○講習会等によるマイ・タイムライン普及及び促進

#### 令和3年度 of 取組状況

##### マイ・タイムラインの作成促進

- 住民等を対象としたマイ・タイムライン作成講習会  
※令和3年度実績：15回（699人）  
災害時の「逃げ遅れ」を防止するため、浸水想定区域に居住する県民等を対象としたワークショップを開催し、マイ・タイムラインの作成を通じ、災害時における県民の適切な避難行動について、意識啓発を行っている。
- WEB版マイ・タイムライン作成システムの構築（令和3年8月公開）  
講習会等に参加できなくても、自宅で簡単にマイ・タイムラインを作成することができるWEBサイトを構築し、公開した。

通常版作成後のイメージ →

- ・WEB版には、ハザードマップや避難を開始するタイミングの確認を行いながら作成する「通常版」と、より簡単にマイ・タイムラインを作成することができる「入門版」がある。
- ・作成したマイ・タイムラインを電子データで保存し、いつでも見直すことが可能。



## 2) ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### ■防災教育や防災知識の普及

茨城県

#### ○小学生を対象とした防災教育の実施

##### 令和3年度の取組状況

##### ペッパーを活用した防災講座

###### ●県庁見学の際の防災講座

※令和3年度実績：20校（1,022人）

県庁見学で来庁した小学生に対し、ペッパーによる防災講座を開催し、ハザードマップの見方や避難情報の意味を説明した。

※浸水ハザードマップにおいて、学校及び学校周辺が浸水想定区域に指定されている小学校を対象に実施

###### ●出前講座による防災講座

※令和3年度実績：2校（63人）

小学校からの依頼を受け、ペッパーによる出前講座を実施した。

ペッパーによる説明で、ハザードマップによる地域の災害リスクや避難情報の意味を確認した後、マイ・タイムラインを作成した。



ペッパーによる出前講座（マイ・タイムライン作成講座）  
小学校5、6年生を対象に実施

## 2) ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### ■防災教育や防災知識の普及

水戸地方気象台

#### ○小学生を対象とした防災教育の実施

##### 令和3年度 of 取組状況

- 茨城町立青葉小学校に職員を派遣し、防災知識に関する普及啓発を実施（6月9日）。
- 鹿嶋市立豊津小学校に職員を派遣し、防災知識に関する普及啓発を実施（12月14日）。



令和3年6月9日 茨城町立青葉小学校



令和3年12月14日 鹿嶋市立豊津小学校

## 2) ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### ■防災教育や防災知識の普及

宇都宮地方気象台

#### ○小学生を対象とした防災教育の実施

##### 令和3年度の取組状況

- 栃木県教育委員会主催の、とちぎ子どもの未来創造大学の出前講座「体験気象学」において、実験を通じた気象に関する講座を実施。気象庁（気象台）の業務の説明や実験を通して、気象及び防災に関する意識を高めた。

・令和3年7月29日 野木町公民館 23名（保護者数名）

- 2つの中学校から職場体験を受け入れ、体験学習の中で気象庁（気象台）の業務の説明や実験を通して、気象及び防災知識の啓発を実施。

・令和3年11月 9日～11日 中学生（4名）

・令和3年11月30日～12月 1日 中学生（5名）



## 2) ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### ■防災教育や防災知識の普及

茨城町

#### ○出前講座等を活用した講習会の実施

##### 令和3年度 of 取組状況

- 浸水想定区域及び土砂災害警戒区域に立地する地区において、防災講話を実施しました。
- 講話では、「自助・共助・公助」それぞれの必要性について説明し、参加者の防災意識の向上につとめました。
- また、パーテーションや簡易ベッド、簡易トイレ等の防災資機材の展示や防災食料の配布等を実施しました。



講話の様子



防災資機材の展示

## 2) ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### ■防災教育や防災知識の普及

栃木県

#### ○出前講座等を活用した講習会の実施

##### 令和3年度 of 取組状況

- 県職員が講師となり、学生や防災士を目指す県民を対象に、県の防災・減災に関する取組などについて説明し、防災・減災に対する理解促進・意識啓発等を図りました。

2021年 5月 作新学院大学 (約80名)  
2021年 6月 宇都宮大学 (約30名)  
2021年 7月 栃木市立大平西小学校 (約70名)  
2021年 7月 防災士養成講座 (約60名)  
2021年 9月 宇都宮大学 (約20名)  
2021年 9月 白鷗大学 (約100名)  
2021年12月 作新学院大学 (約50名)  
2022年 2月 防災士養成講座 (約60名)



## 2) ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### ■防災教育や防災知識の普及

宇都宮地方气象台

#### ○出前講座等を活用した講習会の実施

#### 令和3年度 of 取組状況

- 自主防災組織の研修会や防災士養成講座に職員を派遣し、防災気象情報の普及啓発を実施。

- ・上三川町自主防災組織研修会

日 時：令和3年11月2日  
場 所：上三川町役場  
対 象：自主防災組織役員（約40名）

- ・鹿沼市「防災士養成講座」

日 時：令和4年2月5日  
場 所：鹿沼市菊沢コミュニティセンター  
対 象：一般（約50名）

## 2) ソフト対策の主な取組 ②避難時間の確保のための取組

### ■より効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化

茂木町

○水防団や地域住民が参加する洪水に対しリスクが高い区間の共同点検

#### 令和3年度の実施状況

##### 町内重要水防箇所点検等を実施

- 実施日：令和3年5月31日（月）
- 会場：茂木町内
  - ・真岡土木事務所、芳賀広域消防本部、茂木町（建設課、総務課）合同で、町内にある重要水防箇所を点検（新型コロナウイルス感染防止の為、住民は不参加）
  - ・堤防等の河川管理施設を点検
  - ・水防倉庫及び器具資材備蓄状況の点検



## 2) ソフト対策の主な取組 ②避難時間の確保のための取組

### ■より効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化

宇都宮地方气象台

○水防団や地域住民が参加する洪水に対しリスクが高い区間の共同点検

#### 令和3年度 of 取組状況

##### 重要水防箇所点検等に参加

- 実施日：令和3年5月17日（月）
- 場 所：茂木町・那須烏山市・那珂川町的那珂川流域の重要水防箇所
- 常陸河川国道事務所、真岡及び那須烏山土木事務所、茂木町、那須烏山市、那珂川町、那須烏山警察署・消防署等の関係機関と合同で那珂川流域の重要水防箇所を点検。



## 2) ソフト対策の主な取組 ②避難時間の確保のための取組

### ■より効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化

常陸河川国道事務所

#### ○水防団や地域住民が参加する洪水に対しリスクが高い区間の共同点検

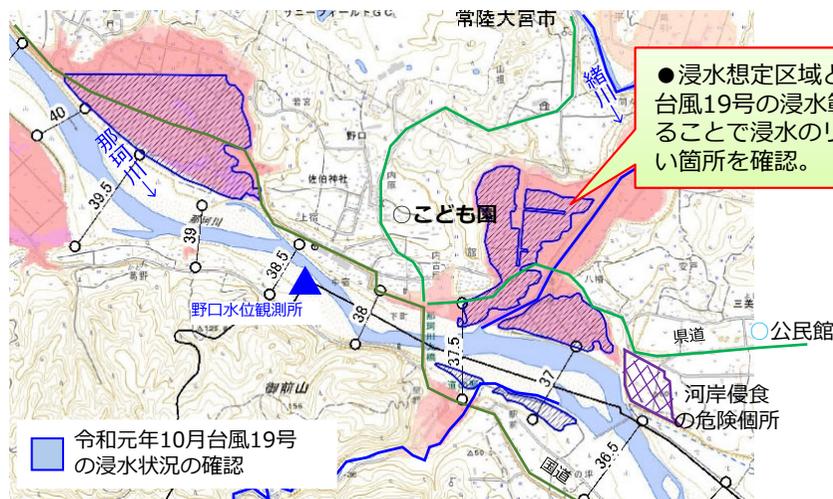
#### 令和3年度の実施状況

##### 共同点検の実施

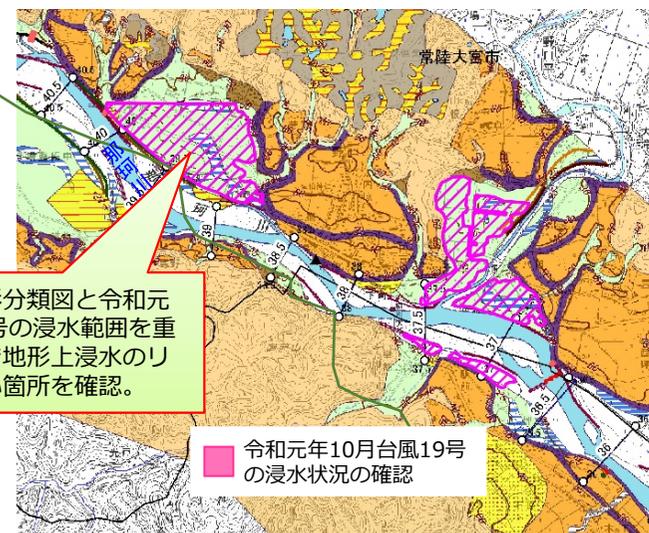
- 水防団・地域住民と河川管理者が情報を共有し、水防活動や避難行動を円滑に行うために共同点検を行いました。（令和3年5月14日～25日）

※ 新型コロナウイルスによる感染症拡大防止のため書面開催しました。

##### ◆共同点検により確認した浸水のリスク等



洪水浸水想定区域（想定最大規模）と浸水実績（令和元年台風19号）の重ね図による浸水のリスクが高い箇所の確認



治水地形分類図と浸水実績（令和元年台風19号）の重ね図による地形上の浸水のリスクが高い箇所の確認

## 2) ソフト対策の主な取組 ②避難時間の確保のための取組

### ■より効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化

茂木町

#### ○水防訓練の実施

#### 令和3年度 of 取組状況

#### 町防災訓練におけるドローンからの映像中継訓練

- 実施日：令和3年8月5日（木）
- 会 場：茂木町平成町地区、茂木町役場庁舎内
  - ・防災訓練時、芳賀広域消防本部によるドローンからの映像を、災害対策本部と相互通信で繋ぎ、現場との迅速な情報共有・指示ができるよう訓練を行った。

